



今年度初めて花巻市に赴任された先生方へ・今まで実施したことのない先生方へ

## 出前授業「戦争と花巻」のお知らせ

1945年8月10日は、アメリカ軍が花巻を空襲した日です。市民などの犠牲や市街地の焼失といった大きな被害が出て、その5日後に終戦を迎えました。



昨年度の出前授業：湯口中  
(学芸員によるスライド解説)

花巻市では毎年8月10日に戦没者追悼・平和祈念式を行っていて、その式典に奉呈する千羽鶴作成の取り組み協力を市内の中学校と高校にお願いしています。学校によっては、この千羽鶴作成の意義づけとして出前授業「戦争と花巻」を実施する中学校もあります。中には、生徒会の生徒からの希望で実施する中学校もあります。

「戦争と花巻」の基本的な授業の流れは、前半に当館の学芸員がスライドを使用してこの日の空襲の様子とその被害等について解説し、後半は、グループごとに4つのカテゴリーに分類した戦争に関する実物(一部複製)資料をローテーションして観察する、という形です。

### 資料観察4つのカテゴリー

- ①花巻出身兵士の遺品
- ②陸軍兵士が身につけているもの
- ③戦時中のくらし
- ④花巻空襲

実物(一部複製)資料は下の写真の物も含めて約20点持参します。紙以外の物は手に取って確認できます。

自分たちの暮らす花巻で過去に実際に起きた事実を知ることができる出前授業「戦争と花巻」の実施について、検討をお願いします。



昨年度の出前授業：湯本中  
(資料観察…学芸員が解説)



500ポンドの爆弾モデルと背比べができます(写真は湯口中)



カテゴリー①  
死亡告知書



カテゴリー②  
軍服



カテゴリー③  
召集令状(複製)



カテゴリー④  
七宝青銅花瓶



カテゴリー④  
爆弾破片

※実施希望の場合は…博物館HP → 学校の先生方へ → 依頼フォームへ入力・送信

裏面に続く

# 令和8年度 第1回 博学連携研究会

5月26日に、今年度第1回の博学連携研究会が当館で行われました。児童生徒の発達段階を考慮し、小中学校別に実施しています。中学校の研究会が14:00～、小学校の研究会が15:30～の開始で、各70分の研究会でした。

協議では、まず昨年度の研究員の先生方に意見をいただいて作成中の出前授業「豊臣秀吉の全国統一と花巻」のスライド内容を簡単に解説し、観察資料を紹介しました。

**出前授業「豊臣秀吉の全国統一と花巻」スライドの内容(抜粋)**

- ①源頼朝による奥州藤原氏討伐以後の花巻(稗貫氏・和賀氏)
- ②戦国時代の花巻市内の城あと(稗貫氏の城館)と各学校区の城あと
- ③豊臣政権と花巻地域の領地をめぐる顛末(奥羽仕置・再仕置)
- ④花巻城の役割と参勤交代、大迫・石鳥谷・東和地域の役割の変化と確立
- ⑤武具について(観察前の解説)

**2** 稗貫氏・和賀氏の主な城あと

**3** これで天下はわたるのじゃ！

**4** わしの命令に従わなかったから、お前達の領地は没収！

南部氏が  
広大な地  
域を支配

守りが  
重要！

東北最強の隣人

**観察資料(予定)**

- 武具(足軽甲冑・火縄銃・模造刀)
- 盛岡藩参勤交代図巻(複製)

**スライドデータ例(一部)**

その後は、常設展全体を20分程度で学習するための「博物館発見ガイド(対象は小6・中1を想定)」をチェックしていただきました。今回出された修正意見を参考にして、児童生徒がもっと取り組みやすいガイドにしていきたいと思います。研究員の先生方、参加・検討していただきましてありがとうございました。



中学校の研究会の様子  
(考古の問題をチェック)



小学校の研究会の様子  
(近世の問題をチェック)

観察資料



武具(足軽甲冑・火縄銃・模造刀)



盛岡藩参勤交代図巻(複製)

**次回  
テーマ展**

**「つくり、つたえる 花巻の工芸」**

(7/4 土～8/30 日)のお知らせ



花巻傘

花巻の風土の中で育まれてきた台焼や鍛冶町焼、ホームスパン、成島和紙、こけし、花巻傘など、職人の手によってつくられてきた工芸品を紹介します。

現在行われているテーマ展「植物デザイン展」は6/14(日)で終了し、新しいテーマ展「つくり、つたえる 花巻の工芸」が、7/4(土)から始まります。

台焼「糠青磁釉  
玉露煎茶器」



ホームスパン  
電動式紡毛機